

琵琶湖博物館展示案内書「古代湖とともに生きる」の 刊行・寄贈にかかる知事感謝状の贈呈式開催

ニッセイ財団（理事長・甲斐啓史）は、活動の一環として、地域文化の振興や青少年の文化教育に資するため、全国各地の博物館の展示案内書を順次出版し、当該博物館および所在地県内の小・中・高等学校、図書館等に寄贈されています。

このたび、同財団は、滋賀県立琵琶湖博物館（館長・高橋啓一）と共同で、令和2年10月の全館のリニューアルの完了を機に、常設展示の展示案内の編集をすすめ、シリーズ第78作として「古代湖とともに生きる」を刊行し（制作費助成額：約530万円）、滋賀県立琵琶湖博物館へ3,000冊、ならびに滋賀県内の小・中・高等学校、図書館等へ460冊、合計3,460冊をご寄贈いただきました。

つきましては、展示案内書の刊行・寄贈に感謝の意を表するため、下記のとおり知事感謝状の贈呈式を開催しますので、お知らせいたします。

記

1. 日時

令和4年(2022年)3月8日(火) 11:00~11:15

2. 場所

滋賀県公館

3. 出席者

日本生命財団理事長	甲斐 啓史 (かい けいし)
日本生命保険相互会社滋賀支社長	藤川 幸一 (ふじかわ こういち)
滋賀県知事	三日月 大造 (みかづき たいぞう)
滋賀県琵琶湖環境部長	石河 康久 (いしかわ やすひさ)
滋賀県立琵琶湖博物館長	高橋 啓一 (たかはし けいいち)
滋賀県立琵琶湖博物館副館長	西村 武 (にしむら たけし)
滋賀県琵琶湖環境部環境政策課長	礒谷 充晃 (いそたに みつあき)

4. 寄贈物品

滋賀県立琵琶湖博物館展示案内「古代湖とともに生きる」 3,460冊

5. 当日進行

- ①出席者紹介
- ②日本生命財団・甲斐啓史理事長からご挨拶
- ③甲斐理事長から三日月知事に助成目録の贈呈
- ④三日月知事から甲斐理事長に感謝状の贈呈
- ⑤三日月知事から挨拶

滋賀県立琵琶湖博物館展示案内「古代湖とともに生きる」

[B5判 64ページ]

内容目次

➤ 琵琶湖と人のものがたり

・自然は変わる

琵琶湖と生き物のものがたり／変わる大地と湖／変わる生き物／変わる気候と森

・自然を変える

森と人／水辺と人／湖と人／里と人

・いまの自然と向き合う

生活と琵琶湖をつなぐ先駆的な「石けん運動」／琵琶湖へでかけよう／人が琵琶湖を変えた
ようすを知る／ヨシ原に入ってみよう／田んぼへ行こう／川と森へ行こう／暮らしの変化
と琵琶湖地域の環境／滋賀県の自然の多様性と生物の多様性／湖中の環境の多様性と生き物
の多様性

➤ 魚と人のものがたり

固有種の魚とその特徴／魚を獲る、食べる／川の多様な環境と魚たち／ともに生きるために
／世界のなかの琵琶湖

マイクロアクアリウム

ディスカバリールーム／おとなのディスカバリー／いちばん近くにあるフィールド、屋外展示
博物館で交流する／未来に向かって研究を進める／収蔵資料と利用